

稲作だより

緊急号 カメムシ対策編

令和8年7月29日

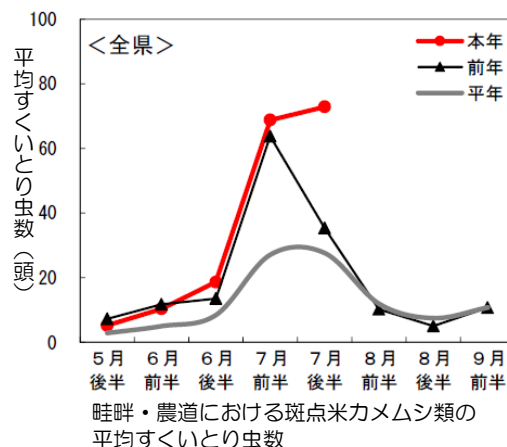
やまがた温暖化対応米づくり日本一運動最上地域本部 最上総合支庁農業技術普及課 ☎0233-29-1330

斑点米カメムシ類注意報発令中（今年2回目）！

適期防除を徹底しましょう！

◎斑点米カメムシ類対策 ～発生量はかなり多いです～

- 山形県病害虫防除所から**今年2回目の斑点米カメムシ類注意報（7月27日付）**が発令されました。発生量は**過去10年で最も多く**、特に水田内に残草が多い圃場で多く確認されています。
- ①穂揃期②穂揃期の7～10日後を基本として地域一体となって適期防除に努めましょう。
- 例年、斑点米カメムシ類の被害が多い圃場は、基本防除②の実施後に**補完防除**を行いましょう。
- 水田内にノビエやイヌホタルイが多く残っている場合は、斑点米カメムシ類の水田内での発生が多くなるので、特に注意が必要です。



	8月			
	21日～31日	1日～10日	11日～20日	21日～30日
防除	やむを得ず草刈りを行う場合は水田の薬剤防除直前に実施しましょう	基本防除① 穂揃期	基本防除② 穂揃期の7～10日後	補完防除 基本防除②の7～10日後
草刈	休止期間			

◎出穂状況 ～出穂期は2日から3日早まっています～

- 管内では早生品種（ヒメノモチ、あきたこまち）で既に出穂が始まっており、中生品種（はえぬき、雪若丸）でも走り穂が見られ、まもなく出穂期を迎えます。
- 走り穂が見えたら湛水状態（水深2～5cm）とし、穂揃期まで水を切らさないようにしましょう。穂揃期以降は間断かん水を基本としましょう。

◎葉いもち対策 ～斑点米カメムシ類と合わせて防除！～

- 管内では既に**葉いもちの感染が確認**されています。穂への感染を防ぐためにも地域一斉で適期防除に努めましょう。個人防除の場合は地域の防除計画に合わせて実施しましょう。

山形県農薬危害防止運動実施中！ ～使用基準を確認し適切な使用を～

農作業中の熱中症を予防しましょう ～こまめな休憩と水分補給を～